



2022年 8月10日

各 位

会社名 藤久ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 中松 健一
(コード番号：7135 東証プライム・名証プレミア)
問い合わせ先 執行役員 企画部長 若園 和章
(TEL 052-725-8815代表)

サステナビリティ基本方針の策定及び 重要課題の特定に関するお知らせ

当社は、持続可能な社会の実現と企業価値の向上に向けて、当社グループにおけるサステナビリティ基本方針を策定し、重要課題を特定しましたのでお知らせいたします。

記

1. サステナビリティ基本方針

私たちは経営理念として『手づくり』を通して豊かな心を育み幸せを紡ぐ企業グループへ」を掲げています。手づくりの喜びと幸せをあらゆる世代のお客様にお届けし、手づくりを通して世代や地域を越えて人と人を結ぶお手伝いをするとともに、この尊い手づくり文化を継承し、地域社会・環境の持続可能な社会の実現に貢献します。

環境

- ・手づくり文化や繕う文化の裾野を広げることで、リユースやリメイクなど「ものを長く使うこと」、「ものを大切に使うこと」から環境負荷を低減し、持続可能な社会の実現に貢献します。
- ・創業の心である「信用」を大切に、安心・安全な商品・サービスを提供します。
- ・地球環境に配慮し企業活動に伴う環境負荷の低減に取り組めます。

社会

- ・多様な価値観を尊重し、働きがいのある職場を実現します。
- ・全ての従業員が健康で安心して働ける職場環境を実現します。
- ・全国展開する店舗網を活かし、手づくりを通して地域・社会とのつながりを大切にします。

ガバナンス

- ・監査等委員会設置会社としての法的枠組みに加え、任意の指名・報酬委員会を設置し、実効性のあるコーポレート・ガバナンス体制を確立します。
- ・法令を遵守しステークホルダーから信頼される企業であることを基本とし、内部統制の継続的な改善を図ります。
- ・経営陣による適切なリスクテイクを支える環境の整備に取り組めます。

2. 重要課題の特定

当社は、サステナビリティ基本方針に基づき、以下の5つの重要課題を特定いたしました。

	重要課題	目的	取組み	SDGsの目標
ESG	① 環境負荷の低減	事業全体での環境負荷低減により、サステナブルな地球環境と企業成長を実現する	・商品・見本作品の廃棄削減	    
			・販促のペーパーレス化	
			・省エネルギー	
			・CO2排出量の算出と削減	
			・環境配慮型商品の導入と作品提案	
S	② ライフワークバランスと健康経営の推進	従業員がそれぞれのライフスタイルに合った働き方を選択でき、実力を発揮できる職場環境を整備する	・有給休暇の取得率向上	   
			・育児休暇、介護休暇、時短勤務制度の取得推進	
	・新人事制度による働きがいのある職場環境の実現			
	・テレワーク等、柔軟な働き方の導入に向けた環境整備			
③ 人材の多様性確保と育成	従業員の心身のヘルスケアをサポートし、健康維持・増進により労働生産性を向上する	・長時間労働への対応	  	
		・健診受診率向上		
④ 地域社会との共生と手づくり文化の継承	人権に関する理解を深め、多様な人材が活躍できる職場環境を整備し、次世代の経営を担う人材を発掘、育成する	・障害者雇用の推進	  	
⑤ コーポレート・ガバナンスの実効性確保とグループ内部統制の推進	店舗等を基点とした地域との交流、ワークショップなどの体験を通して手芸文化を継承・普及する	・ワークショップを通じた体験機会の提供	   	
		・出張講習会による地域との交流		
G	⑤ コーポレート・ガバナンスの実効性確保とグループ内部統制の推進	会社の持続的発展と企業価値向上に資するコーポレート・ガバナンスの推進と内部統制の継続的な改善により、ステークホルダーとの信頼関係を築く	・取締役会における戦略的な方向付けと監督機能の発揮	 
			・任意の委員会の実効的な運用	
			・経営陣への適切なインセンティブの付与	
			・コンプライアンス体制の推進	
			・グループ経営の観点を含むリスク管理の徹底	
			・株主との建設的な対話と適時適切な開示の充実	

重要課題や取組みの詳細につきましては、今後当社ホームページに掲載してまいります。

以 上